一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講 座 の 名 称	実務者研修(訪問介護員2級修了者)＋介護福祉士筆記試験対策Web学習＋自宅模試					
実 施 方 法	① 通学 (昼間 ・ 夜間 ・ 土日) ② (通信) スクーリング(回数 6 回)					
指 定 講 座 番 号	1320301	—	1920052	—	4	
講 座 の 創 設 年 月 日 平成26年4月1日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和7年9月30日まで	過 去 一 年 の 講 座 実 績	入講者数(累積) (30 人)	修了者数 (30 人)		
訓 練 期 間	5ヶ月		総 訓 練 時 間	時間		

1. 教 育 訓 練 目 標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修修了、介護福祉士
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特に問わない。
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	介護福祉士、ホームヘルパー、介護施設職員、訪問・通所事業所職員、在宅介護支援センター職員、等。 老人福祉施設・介護老人保健施設・在宅福祉サービス・身体障害者福祉施設等で、介護職員、ホームヘルパーとして活用される。

2. 教 育 訓 練 の 内 容

教 科 (カリキュラム)	時 間	使 用 教 材 名
社会の理解Ⅱ	通信 275 時間	人間と社会 こころとからだのしくみ 介護Ⅰ 介護Ⅱ 医療的ケアの理論と実践
コミュニケーション技術		
介護過程Ⅱ		
発達と老化の理解Ⅰ		
発達と老化の理解Ⅱ		
認知症の理解Ⅰ		
認知症の理解Ⅱ		
障害の理解Ⅰ		
障害の理解Ⅱ		
こころとからだのしくみⅡ		
医療的ケア		
介護過程Ⅲ(スクーリング)	45 時間	
医療的ケア(演習)(スクーリング)	3 時間	
人間の尊厳と自立・人間関係とコミュニケーション・社会の理解・介護の基本	通信 29 時間	
コミュニケーション技術・生活支援技術・介護過程・発達と老化の理解・認知症の理解		
障害の理解・こころとからだのしくみ・医療的ケア・総合問題・模擬試験		
自宅模擬試験	通信 5 時間	
合計	357 時間	

3. 受 講 者 と な る た め の 要 件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)

①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし。
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	訪問介護員2級修了者
③その他	

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1)資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	30	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	24	人	受験率(②/①)	80.0	%
③ ②のうち合格者数	23	人	合格率(③/②)	95.8	%
④ 上記②・③の回答者数	25	人			

(2)受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		25	人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	8	人	②A:就業者計
	2 非正社員、派遣社員	4	人	
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	12
	4 非就業	5	人	②B:非就業者計
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	10	人	③の回答数合計 ※②Aと同数 (又はそれ以下)
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)	2	人	
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	0	人	12
④ 受講後の就業形態	1 正社員	9	人	④A:就業者計
	2 非正社員、派遣社員	4	人	
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	13
	4 非就業	4	人	④B:非就業者計
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	1	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数 (又はそれ以下)
	2 1割以上3割未満増加した	2	人	
	3 1割未満増加した	3	人	
	4 変わらない	6	人	
	5 1割未満減少した	0	人	
	6 1割以上3割未満減少した	0	人	
	7 3割以上減少した	0	人	12
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	7	人	⑥の回答数合計 ※①と同数 (又はそれ以下)
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人	
	3 社内外の評価が高まる	0	人	
	4 早期に転職・再就職できる	1	人	
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	1	人	
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	1	人	17
	7 趣味・教養に役立つ	1	人	
	8 その他の効果	3	人	
	9 特に効果はない	3	人	
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	2	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数 (又はそれ以下)
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人	
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人	
	4 就職していない	3	人	5
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	7	人	⑧の回答数合計 ※①と同数 (又はそれ以下)
	2 おおむね満足	9	人	
	3 どちらとも言えない	1	人	
	4 やや不満	0	人	17
	5 大いに不満	0	人	

(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	卒業単位を満たし卒業試験合格
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	6日間のスクーリングを随時、各地域で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

【実務者研修】通信添削課題(科目免除がある者は免除後の課題数)を全て提出し基準点70点以上、スクーリング(科目免除がある者は免除後の時間数)に全て出席、実技評価試験に合格(70点以上)すること。
【介護福祉士筆記試験対策Web学習講座・自宅模試】通信添削課題を全て提出し、模擬試験において6割以上の成績をおさめた者に対し修了を認定する。

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	講義と演習を一体的に行い、学習効果を高める。 各科目ごとに評価のポイントを設け、それに従って習得度の確認を行う。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	福祉関連の求人情報提供

8. その他の事項

指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社日本教育クリエイト	(代表者名: 鳥居 敏)
住所及び連絡先	東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト7F	TEL 03-3343-2916
施設名称及び施設長名	三幸福祉カレッジ	(施設長: 鳥居 敏)
住所及び連絡先	東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト7F	TEL 03-3343-2916
給付制度担当部署・者	三幸福祉カレッジ	(担当者: 松本 義正)
連絡先	TEL 03-5909-7760	

一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① +		152,570 円
支払い方法 ① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		0 円
② 分割払 ③ 両方可能	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		152,570 円 (うち、必須教材費 13,200 円)
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		152,570 円

〔特記事項〕